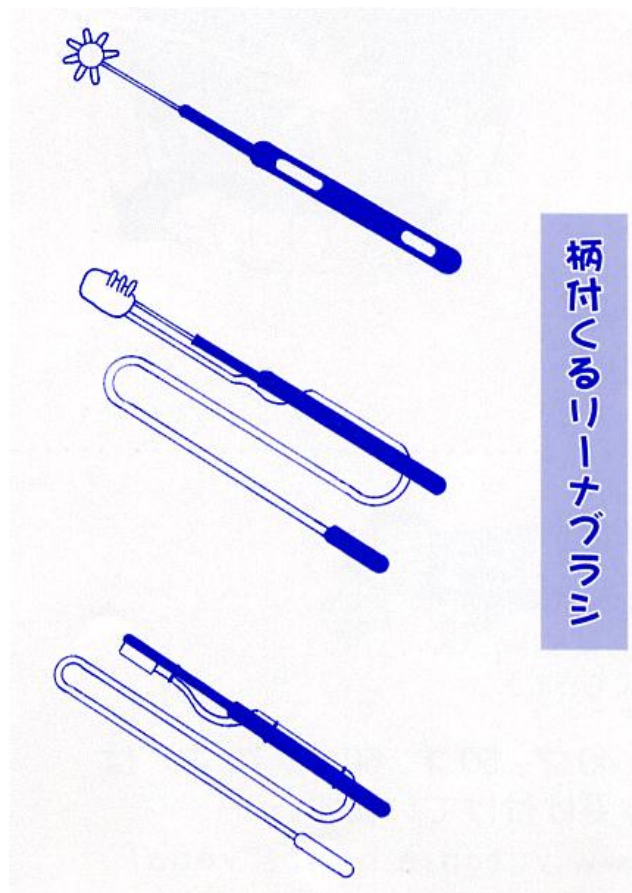


イイ歯メーションNo. 18(平成17年4月発行)

んだば、先生どうやって手伝ったらいいべが？

(前回のあらすじ)

ゆうと君のおじいさんは、脳梗塞を患い右側に麻痺が残ってしまいました。利き腕は右腕でした。おじいちゃん子のゆうと君は、ある日、おじいちゃんがとっても苦労して歯を磨いているところを見てしまいました。そして、歯医者さんに定期健診で行ったとき、このことを相談しおじいちゃんと一緒に来院するように先生に薦められました。そして、今日、一緒に歯医者さんに来ました。

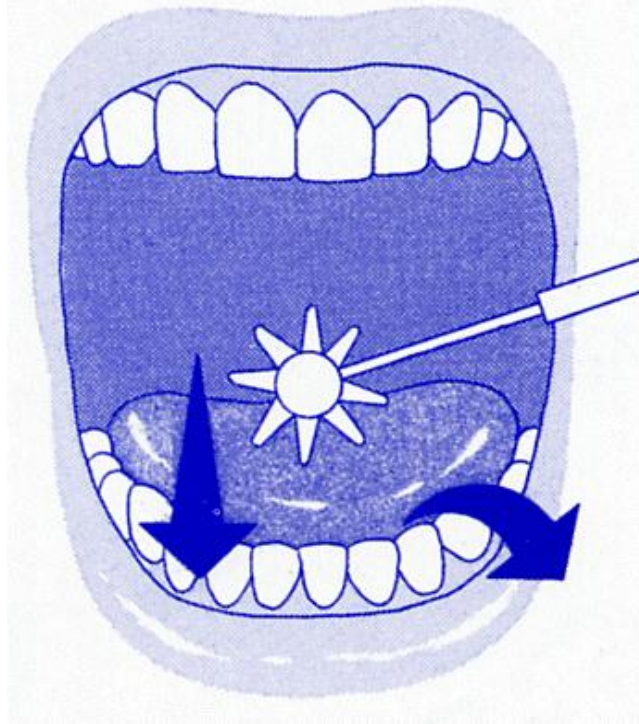


先生

「〇〇さん、右手が不自由になったからって自分で歯磨きするのをあきらめないでくださいね。左手でだってできるように練習したり、電動歯ブラシを使うという手もあるしね。他にも、歯ブラシの毛の太くしたり長くしたり、曲げたりして〇〇さんが磨きやすいようにする方法があるんですよ。そして、できなかったところをゆうと君やお家の方に手伝ってもらってください。」



新型ブラシでの介助



ゆうと

「わがった！ 僕が昔おじいちゃんにやってもらっていた仕上げ磨きをしあげればいいんだべ。」

先生

「その通りだ。いっぱい、世話になったんだから そのお返しをしてあげればいいんだよ。」

おじいさん

「けれど、先生。あだってからもものも咬みにくくなったし、飲み込みにくもなってしまったんだ。口も渴いてしょうがねえし。」

先生

「それは脳梗塞の後遺症だな。かみ合わせも変わってきちゃうから入れ歯の修理や作り直しが必要なこともあるんだ。それと食べる前に、舌や口の周りの筋肉を動かしたり、つまり体操だな。それとマッサージをやったりすると、唾液が出やすくなるし食べ物を飲み込みやすくなりますよ。食べ物をドロドロになるくらいかんでから飲み込むとかの工夫が必要だな。それと飲み込むときに、ちょっと首を麻痺してる側の下に傾けたりすることもいいよ。それと血圧を下げる薬っこ飲んでるでしょ。その薬ん中には、口が渇く副作用があるものがあるからんね。お医者さんと相談してみなきゃいかんなあ。こんど飲んだる薬っこもってきてみてください。」

おじいさん

「んだな、そんじゃ、家さかえったらさっそくやってみるがら、その体操の方法を教えてくれ。」

かかりつけの歯科医をもとう

- ★定期的に歯の健診を受けよう
- ★年に一回は歯石をとってもらおう



☆各市町村の成人歯科検診（30才、40才、50才）
は休祭日歯科当番医にて、休祭日も受け付けています☆
歯科医師会ホームページアドレス：www.yutopia.or.jp/~yoda/